令和3年度　事務事業評価調書	施策名	安全・安心な水産物の供給	施策コード	07041

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
－　対応が不要

【見直し結果（S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	執行体制 うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト（千円）	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
0242		07042	一般	水産物流通安全対策事業費	－	ホタテガイの貝毒検査や加工場の巡回指導等により、安全な出荷体制を確保。	水産経営課	0	3,951	2,023	1.5	1.2	2.7	25,038	①	改善（指標分析）	道産水産物の衛生管理・鮮度保持に関する取組を推進し、安全・安心な水産物の供給体制を維持していくことは、国内外での道産水産物の安定的な消費の基盤となることから、継続した取組が必要。															委託業務における、委託仕様書への脱炭素化やSociety5.0の推進に資する取組を促す項目の付記や、プロポーザルの際の提案の追加など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	改善	道産水産物の衛生管理・鮮度保持に関する取組を推進し、安全・安心な水産物の供給体制を維持していくことは、国内外での道産水産物の安定的な消費の基盤となることから、取組を継続				これまで紙やFAXで送付されていた検査結果について、電子メールによる報告とする予定。
	1	07042	一般	貝毒検査	⑥		水産経営課		3,857	1,929								－	④	②	委託仕様書に温室効果ガスの排出削減等に資する取組を促す項目を付記することを検討。	－	⑥	②	委託仕様書にIoT、AI、ICTを積極的に活用するよう付記することを検討。	－	－						○	○		
	2	07042	一般	出荷体制強化	②		水産経営課		94	94								－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施							
0243		07042	事務	水産物の安全・安心の確保に関すること	②	漁業者などによるノロウイルス等の食中毒防止対策の促進、産地市場等の衛生管理の向上を図る。	水産経営課	0	0	0	1.9	1.9	3.8	29,678		現状維持	水産物の安全・安心の確保に継続して取り組む必要があるため	－	④	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	会議の開催方法をWeb開催にするなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	会議の開催方法をWeb開催にするなどコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施				現状維持					
0244		07042	一般	ほたて貝等二枚貝類対策試験調査費	③	貝毒プランクトン発生状況の調査。	水産経営課	0	2,721	1,361	0.4	0.1	0.5	6,626	②	改善（指標分析）	道産水産物の衛生管理・鮮度保持に関する取組を推進し、安全・安心な水産物の供給体制を維持していくことは、国内外での道産水産物の安定的な消費の基盤となることから、継続した取組が必要。	－	－	－		－	－	－		－	－					改善	道産水産物の衛生管理・鮮度保持に関する取組を推進し、安全・安心な水産物の供給体制を維持していくことは、国内外での道産水産物の安定的な消費の基盤となることから、取組を継続				
0245		07042	一般	緊急海水・水産物モニタリング調査事業費	③	水産物等の放射性物質モニタリングを実施し、結果をホームページで公表。	水産経営課	0	406	406	0.6	0.0	0.6	5,092	②	改善（指標分析）	道産水産物の衛生管理・鮮度保持に関する取組を推進し、安全・安心な水産物の供給体制を維持していくことは、国内外での道産水産物の安定的な消費の基盤となることから、継続した取組が必要。	－	－	－		－	－	－		－	－					改善	道産水産物の衛生管理・鮮度保持に関する取組を推進し、安全・安心な水産物の供給体制を維持していくことは、国内外での道産水産物の安定的な消費の基盤となることから、取組を継続				
計								0	7,078	3,790	4.4	3.2	7.6																									

■令和４年度　新規事業